

講 義 概 要

科目名	文章表現	1学年	時間 単位	30時間 1単位
担当講師	津田 順二			
<授業のねらい> 適切な日本語の運用方法について理解するとともに、言語表現に関する基本的な内容を学び、実践的な文章表現力を身につける。				
<講義内容> ・授業計画の概要 授業にあたって 日本語の活用について、国語力と言語技術 ・「ことばの力」を学ぶⅠ 日本語の文字とその用法（かな・漢字・カタカナ） ・「ことばの力」を学ぶⅡ 漢字・漢語・和語・外来語の用法 ・「ことばの力」を学ぶⅢ 漢字、熟語の用法(同音異義語・熟字訓・慣用句など) ・言葉から文へ 言葉のイメージ・言葉の意味・敬語の用法など ・文章作成の実際Ⅰ（文章の構成と表現の方法） 文章の構成、表現とは（表現の基礎） ・文章作成の実際Ⅱ 段落と文章校正 接続詞の用法 ・文章作成の実際Ⅲ 報告文の作成 新聞記事に学んで ・文章作成の実際Ⅳ 小論文の作成(主張する文章) 主張を文章にする 論説文の構成と書き方 ・論理的な構成の文章 思いから、思考を組み立て構成して文章表現する ・集計調査やデータからの構想 調査データを読み解く、論理の組み立て ・文学してみる 書評を書く ・公文書の書式と構成の実際 ・会議とスピーチ 話し方教室 スピーチの留意点 ・学習のまとめ 学習内容の振り返り				
<教科書・参考書> 担当講師が作成したプリントを資料として使用する				
<評価方法> 講義での取り組みと課題内容を総合的に判断し点数化する				
<配点> 100点				